公表用

資料 2

令和6年度 八戸港港湾脱炭素化推進協議会

協議会資料

令和7年1月28日

青森県

目 次

| I. 八戸港港湾脱炭素化推進計画の進捗状況 | | 2 |
|-----------------------------|------|----|
| 1. 港湾脱炭素化推進計画の目標 | | 3 |
| 2. 港湾脱炭素化促進事業及び将来の構想の進捗状況 | | 5 |
| 3. 他港の取組状況 | 一部非么 | 公表 |
| | | |
| Ⅱ. CNP認証(コンテナターミナル)追加試行への参加 | 非么 | 公表 |
| | | |
| Ⅲ. 補助金等の情報提供 | | 9 |
| 1. 環境省 エネルギー対策特別会計 | | 10 |
| 2. 青森県 関係補助金等の案内 | | 12 |

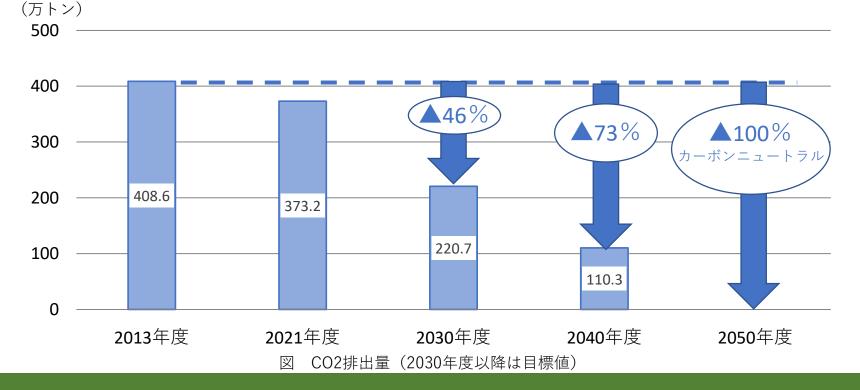
I. 八戸港港湾脱炭素化計画の進捗状況

1. 港湾脱炭素化推進計画の目標

▶ 今年度、各構成員へのアンケートを行ったところ、計画作成から間もないため、まだ取組が実施されておらず、現時点でのCO2排出量は2021年度と同水準。

| KPI (重要達成度指標) | 短期(2030年度) | 中期(2040年度) | 長期(2050年度) |
|--------------------|------------|----------------|------------|
| KPI 1 CO2排出量※1 | 220.7万トン/年 | 110.3万トン/年 | 実質0トン/年 |
| (2013年比のCO2排出量削減率) | (46%) | (73 %) | (100%) |
| KPI2 低・脱炭素型荷役機械導入率 | 73% | 89% | 100% |
| | (14/19台) | (17/19台) | (19/19台) |

※1:その他(発電所)を含めないCO2排出量(発電所及び企業における電力由来のC02排出量は、発電所の電気・熱配分後を計上)



1. 港湾脱炭素化推進計画の目標

- ▶ 来年度以降について、アンケート調査分及び県管理施設のデータ分については、毎年状況を把握
- > KPIの目標年次とその中間年次は計画作成時と同等の内容を調査し、詳細に把握

KPI1:各年のCO2削減量/目標年次のCO2削減量 により、達成率を評価する

KPI2:現状の低・脱炭素型荷役機械導入機数/目標年次の導入機数により、達成率を評価する

目標の達成状況の確認方法(案)

| CO2排出量等の根拠資料 | 確認頻度 | |
|---|--------------------|--|
| 企業へのアンケート・ヒアリング調査等によって得られたデータ ※係留船舶・車両のCO2排出に係るものを除く | 来年度(2024年度時点分)~ | |
| 県管理施設のデータ (例:岸壁照明、緑地のCO2吸収量) | 毎年確認 | |
| 環境省 温対法資料により把握するデータ | 2026年度(作成〜短期の中間年次) | |
| (企業のアンケート・県資料等の補足分) | 2030年度(短期目標年次) | |
| 係留船舶のCO2排出量 | 以降、5年に1度確認 | |
| (アンケート・県統計資料等の分析による) | (目標年次とその中間年次) | |
| 車両のCO2排出量 | ※確認しない年次は、前回確認時の数 | |
| (主に国の貨物統計調査資料の分析による) | 値を準用する | |

2. 港湾脱炭素化促進事業及び将来の構想の進捗状況

- ▶ 現時点では、港湾脱炭素化促進事業の記載内容に変更はない
- > CO2排出量・削減量は、短期目標年次の2030年度を目途に評価・見直しを行う

八戸港港湾脱炭素化推進計画【概要版】から抜粋

4. 港湾脱炭素化促進事業及びその実施主体



※主なもの

(a)ターミナル内

- ・照明のLED化(青森県・八戸港湾運送㈱)
- ・ガントリークレーン照明のLED化(青森県)
- ・ストラドルキャリアのHV化(八戸港湾運送㈱)
- ・荷役機械の省エネ化 (八戸港湾運送㈱)
- ・社内事務作業のDX化(八戸港湾運送㈱)
- ・社有車のHV/EV化(八戸港湾運送㈱)
- ・電動フォークリフトの導入(八戸港湾運送㈱)
- 太陽光発電の導入(八戸港湾運送株)
- ・紫外線/赤外線遮蔽材を窓ガラスに塗膜(八戸港湾運送㈱)
- ・冷暖房施設のガス/電気化(八戸港湾運送㈱)

(b)出入船舶・車両

・次世代タグボートの導入(東日本タグボート㈱)

(c)ターミナル外

- ・太陽光発電の導入(東京鐵鋼㈱)
- ·回収非鉄金属輸送(東京鐵鋼㈱)
- ・煆焼キルンの電化(大平洋金属㈱)
- · 自家発電の停止、全量買電化 (大平洋金属(株))
- ・圧延加熱炉の燃料転化(東京鐵鋼㈱)
- ・再エネ電気の活用 (大平洋金属㈱)
- ・CCUSの導入(大平洋金属㈱)
- ・カーボンクレジットの購入 (大平洋金属㈱)
- ・重機類のEV化(大平洋金属㈱)

下線:図中にプロットしている取組

2. 港湾脱炭素化促進事業及び将来の構想の進捗状況

- ▶ 現時点では、将来の構想の記載内容に変更はない
- ▶ 水素・アンモニア等の受入・供給の検討について、機運が高まっている

八戸港港湾脱炭素化推進計画【概要版】から抜粋



11/23記事

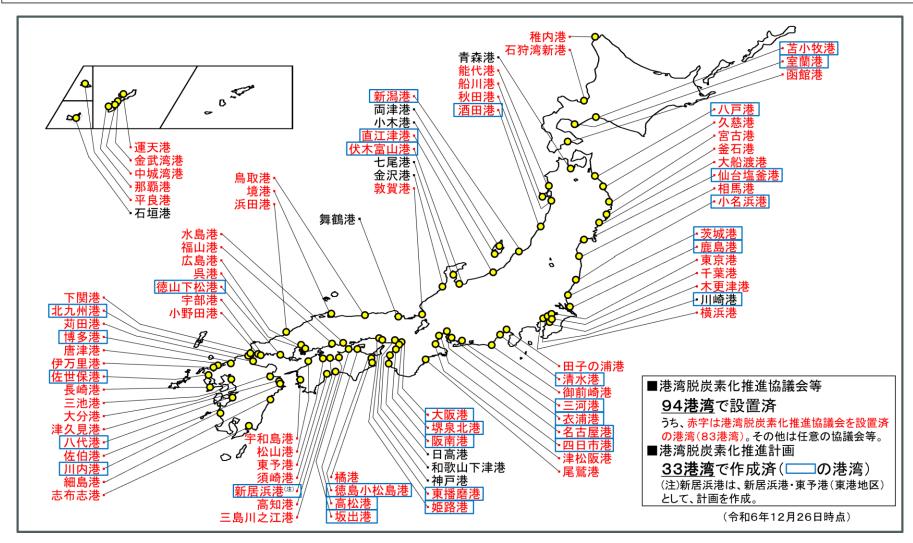
協議会の表示のみ

12/18記事

協議会の表示のみ

3. 他港の取組状況

- ▶ 全国94港湾で港湾脱炭素化推進協議会等が設置済
- ▶ 全国33港湾で港湾脱炭素化推進計画が作成済(令和6年12月26日時点)



資料: 国土交通省HP「カーボンニュートラルポート(CNP)」

II. CNP認証(コンテナターミナル)追加試行への参加

資料非公表

Ⅲ.その他情報提供

1. 環境省 エネルギー対策特別会計

環境省 エネルギー対策特別会計(エネ特)ポータルサイト

▶ 様々な分野の環境省・経産省・国交省の補助金・交付金が掲載



環境省 エネ特ポータル(右のQRコードと同一) https://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/enetoku/index.html



1. 環境省 エネルギー対策特別会計

環境省 エネルギー対策特別会計(エネ特)ポータルサイト

令和7年度 4,502億円を要求(令和6年度予算額 1,897億円)

エネルギー対策特別会計を活用した環境省の温室効果ガス削減施策



2050年カーボンニュートラルの実現に向け、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比46%削減し、さらに50%の高みに挑戦する。また、「ウェルビーイング/高い生活の質」の実現に向けて、環境・経済・社会課題の同時解決につなげる。

環境省の役割

地域の活性化・強靭化、国民のライフスタイルの転換などを通じた、カーボンニュートラルを実現する経済・ 社会への変革や、世界的な排出削減への貢献などを各省連携の下で推進する。

令和7年度 エネルギー対策特別会計予算要求額 【うち、GX推進対策費

4,502億円 (令和6年度予算額 1,897億円) **2.318億円**】

第一の柱 脱炭素でレジリエントかつ快適な地域・くらしの創造

- 地域脱炭素ロードマップに基づき、脱炭素先行地域づくり、脱炭素の基盤となる重点対策の全国実施を推進するとともに、地域の実施体制構築のための積極支援を行い、脱炭素と地域課題の同時解決を図る。
- 国民運動「デコ活」を全国に展開することでグリーンイノベーションに対する国民等の意識の向上・行動変容を促進するほか、住宅・建築物などの脱炭素化の取組を促進することにより、住みやすく、暮らしやすい自立・分散型の地域を実現する。

第二の柱 バリューチェーン・サプライチェーン全体の脱炭素移行の促進

● 民間投資も活用した企業・バリューチェーンの脱炭素経営の実践、地域・くらしを支える物流・交通、資源循環などサプライチェーン全体の脱炭素移行を促進し、 グリーンな経済システムの構築につなげる。

第三の柱 地域・くらしの脱炭素化の基盤となる先導技術実証と情報基盤等整備

再エネ由来水素やCO2の利活用、革新的な素材・触媒などの脱炭素技術の開発・実証を推進し、地域・くらしや社会インフラの脱炭素移行に必要な先導技術の社会実装を加速化するとともに、脱炭素化に不可欠な情報基盤を整備する。

第四の柱 世界の脱炭素移行への包括支援による国際展開・国際貢献

 パリ協定第6条に位置づけられる二国間クレジット制度(JCM: Joint Crediting Mechanism)や温室効果ガス観測技術衛星(GOSATシリーズ)による 排出量検証等を通じて、途上国等の脱炭素移行支援を進め、「アジア・ゼロエミッション共同体」構想の実現に貢献するなど、世界の排出削減に主導的役割を 果たす。

果たす。 ※産業競争力強化・経済成長及び排出削減効果が高いGXの促進に係る経費については、予算編成過程において検討する。 環境省資料から抜粋

国内展開

2. 青森県 関係補助金等の案内

中小企業・小規模事業者等が活用できる主な補助金等 令和6年度

生産性の向上・省力化投資対策に取り組む事業者の方に

ものづくり・商業・サービス 生産性向上促進補助金

革新的なサービス開発・試作品開 発・生産プロセスの改善に必要な 設備投資等

機械装置・システム構築費、技術 導入費、知的財産権等関連経費、 専門家経費、等

【経済産業省】 R6補正分:補助金事務局調整中

次回公募準備中

中堅・中小企業の賃上げに向けた 省力化等の大規模成長投資補助金

省人化等による労働生産性の向上 と事業規模の拡大を図るために行 う工場等の拠点新設や大規模な設 備投資

建物(拠点新設・増築)、機械装 置、器具備品、ソフトウェア等

【経済産業省】

R6補正分:補助金事務局調整中

次回公募準備中

中小企業成長加速化補助金

売上高100億円への飛躍的成長を目 指す中小企業の設備投資に係る補助

建設費、機械装置等費、ソフトウェ ア費、外注費、専門家経費

【経済産業省】 R6補正分:補助金事務局調整中

公募準備中

省エネルギー設備への更新支援 (省エネ補助金)

「工場全体の省エネ」、「一部の製 造プロセスの電化・燃料転換」、 「リストから選択する機器への更

設備費、設計費、工事費

(一社)環境共創イニシアチブ事業第1部 (I)工場·事業場型 (a)先進設備 TEL03-5565-3840 (b)オーダーメイド型設備 TEL03-5565-4463 (Ⅱ)電化·脱炭素燃転型

TEL03-5565-3840 (Ⅳ)エネルギー需要最適化型 TEL03-5565-4463

https://sii.or.jp/

|T導入補助金

業務の効率化やDXの推進、 セキュリティ対策のためのITツー ル等の導入

ソフトウェア購入費、クラウド利 用料、ハードウェア購入費等

【経済産業省】 R6補正分:補助金事務局調整中

次回公募準備中

事業再構築補助金

新市場進出、事業・業種転換、地 域サプライチェーン維持・強靱化 等の取組に係る経費補助

建物費、機械装置・システム構築 費、技術費導入等

事業再構築補助金事務局コールセンター

https://jigyou-saikouchiku.go.jp/

販路開拓したい事業者の方に

小規模事業者持続化補助金

店舗改装、広告掲載、展示会出 展費用、等

【経済産業省】

商工会地区:全国商工会連合会 https://www.shokokai.or.jp/jizokuka_r1h/jizoku

商工会議所地区:小規模事業者持続化補助金

https://s23_jizokukahojokin.info/

青森県輸出市場販路開拓 拡大支援事業費補助金

①海外見本市・商談会への出展に係る

ト及び商品PR映像作成に係る経費 3海外向け商品パッケージデザイン 作成に係る経費、等

今年度

公募終了 【青森県】 観光交流推進部 県産品販売·輸出促進課 経済交流グループ TEL 017-734-9730

FAX 017-734-8119 https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kanko/h anbai/2024hoiokin.html

新事業展開等促進補助事業

新商品・新技術・新役務の開発及

び販路開拓に係る経費 原材料費、研究開発費、委託費、外部 専門家に対する謝金、調査費、等

今年度

(公財)215お土公募終一支援センター 新事業開発コース:総合支援課 販路開拓コース:取引推進課 TEL 017-777-4066 FAX 017-721-2514

https://www.21aomori.or.ip/topics/26542

物流の2024年問題を解決したいとお考えの事業者の方に

荷主企業における物流効率化 に向けた先進的な実証事業

に資する機器・システムの導入

【経済産業省】 事務局(TOPPAN機)

https://logiefficiency-meti.jp/index.html

次回公募未定

トラック輸送の 省エネ化推進事業

テム等のAI・IoTツールを活用した ラック事業者と荷主等の連携による省

車両動態管理システム、予約受付シス テム等、配車計画システム、等

【経済産業省】【国土交通省】 回ば記 パシフィックコンサルタンツ株式会社 はない。 パシフィックリプロサービス株式会社 回支み味 【経済産業省】【国土交通省】 陸上輸送省工ネ推進事業事務局 https://www.pacific-hojo.jp/2024r06/index.html

次回公募未定

商用車の電動化促進事業

商用のBEV(電気自動車) PHEV(プラグインハイブリット車)、 FCV(燃料電池自動車)、充電設備、等

【経済産業省】【国土交通省】【環境省】 (一財)環境優良車普及機構

TEL03-5944-0883

https://www.levo.or.ip/ ※タクシーは(公財)日本自動車輸送技術協会

が窓口 https://www.atai.or.ip/

中小企業新事業進出補助金

既存の事業とは異なる、新市場・ 高付加価値事業への進出にかかる 設備投資等を支援

建設費、構築物費、機械装置、シ ステム構築費、技術導入費、専門 家経費 等

【経済産業省】

R6補正分:補助金事務局調整中

公募準備中

物価高や人手不足などで お悩みの事業者の方に

中小企業省力化投資補助金

【経済産業省】

中小企業省力化投資補助金事務局 中小企業省力化投資補助事業コールセンター ナビダイヤル0570-099-660 IP電話03-4335-7595

https://shoryokuka.smrj.go.jp/



【注意】

・本チラシの内容は令和7年1月15日時点のものです。

・制度内容等は変更になる場合がありますので、現在の公募情報は担当窓口等へお問い合わせいただくかホームページ等でご確認願います。

青森県 地域企業支援課 「中小企業・小規模事業者等が活用できる主な補助金等」のご案内 https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/sangyo/chikikigyo/hojyokinseido tirasi itiran.html